

SENDAI
仙台Maas

移動が自由になると、毎日をもっと楽しい

第7回運営委員会 (R5 / 1 1 / 3 0)

I. 令和5年度上半期の報告

1. 実績報告
2. デジタルマップ^oの活用状況
3. その他の取組

II. 令和5年度下半期以降の予定の共有

1. 取組予定
2. 目標の達成状況

I. 令和5年度上半期の報告

1. 実績報告

2. デジタルマップの活用状況

3. その他の取組

1. 実績報告

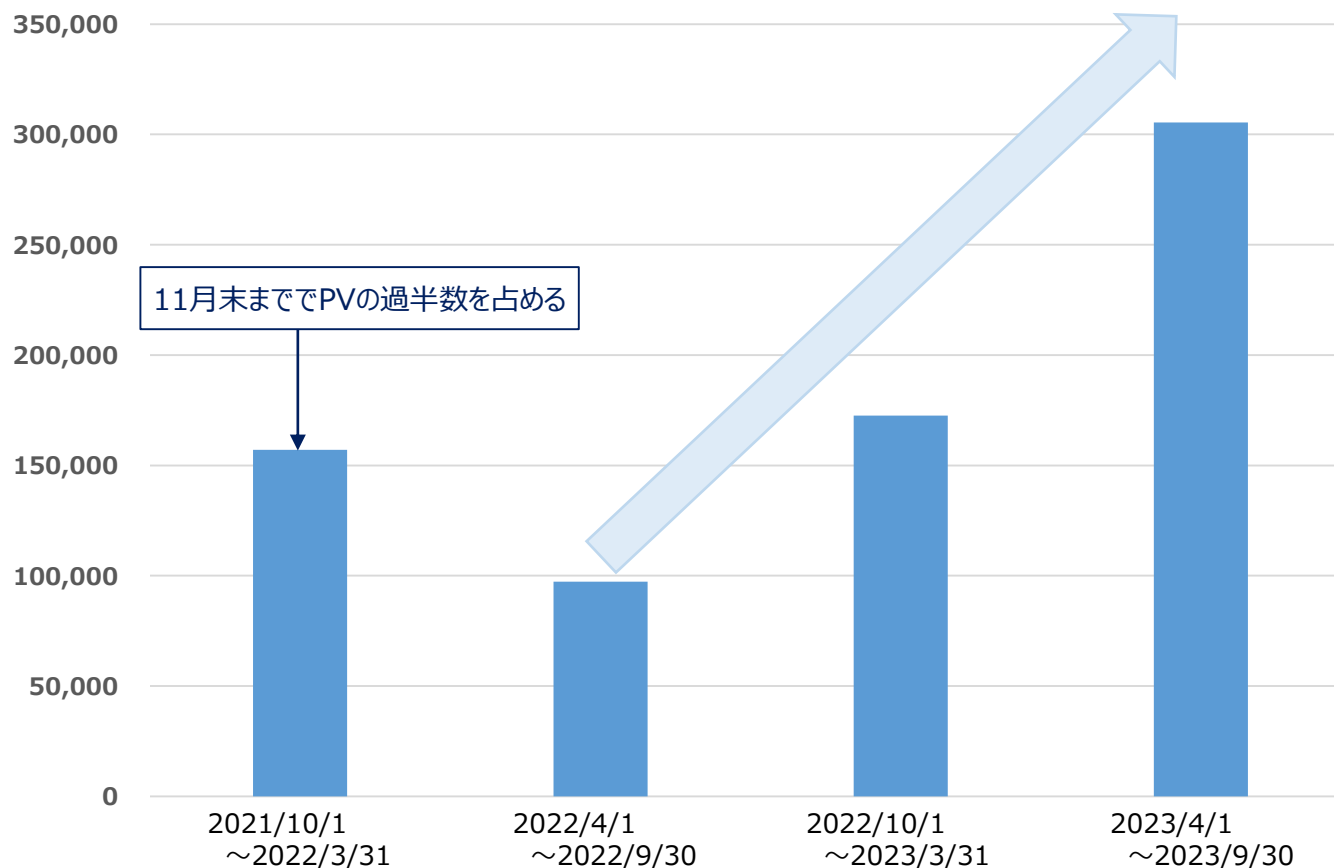
2. デジタルマップの活用状況

3. その他の取組

- 今年度上半期のPV数は**約30万PV**（前年度上半期比較で**約3倍**）
- 過年度実績との比較は以下のとおり

■ ポータル・アプリケーションへのアクセス状況推移（R3/10/1～R5/9/30）

プレビュー数/6ヶ月

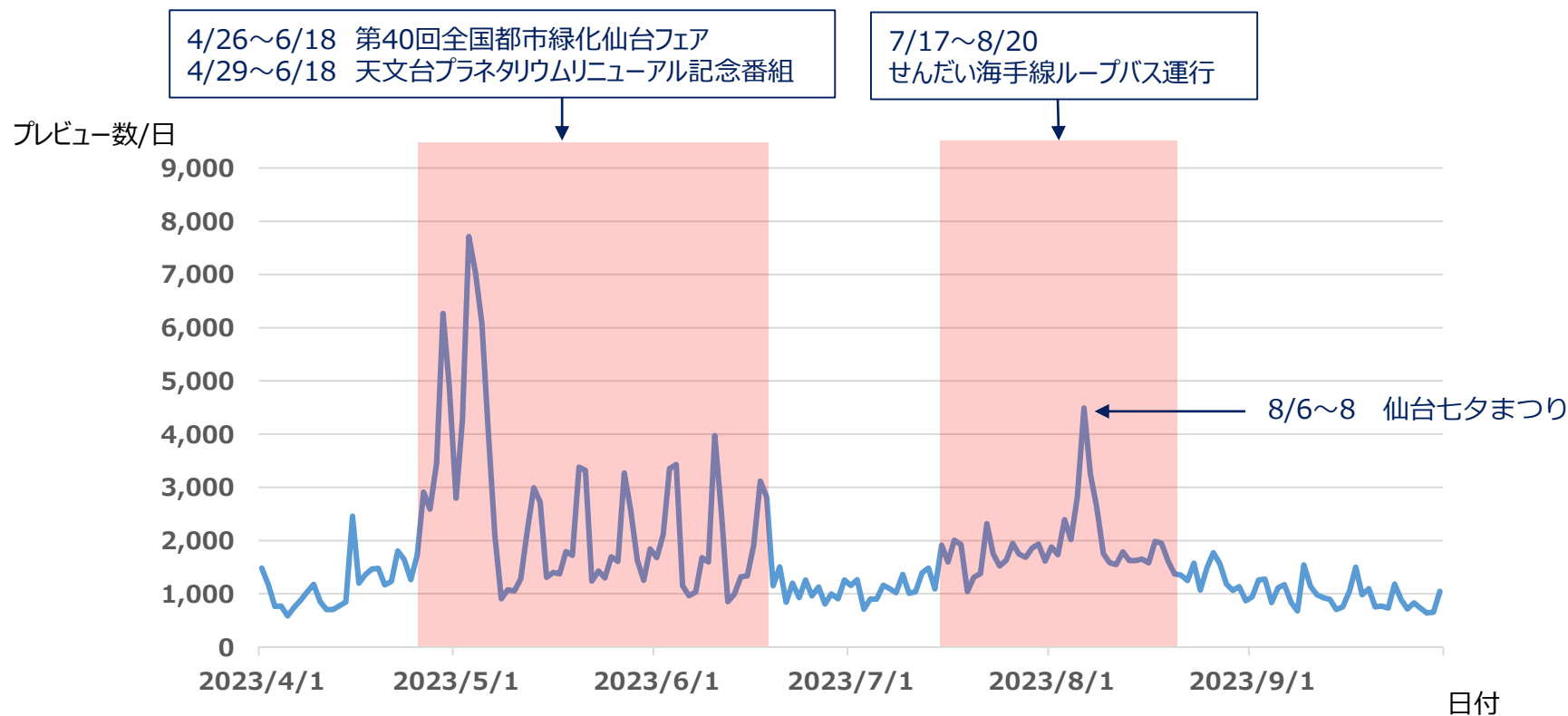


↓ポータルサイト↓



- 「未来の杜せんだい2023（第40回全国都市緑化仙台フェア）」開幕直後のゴールデンウィーク期間が最も注目を集めた
- 仙台七夕まつり期間にもアクセスが大幅に増加

■ポータル・アプリケーションへのアクセス状況推移（R5/4/1～9/30）

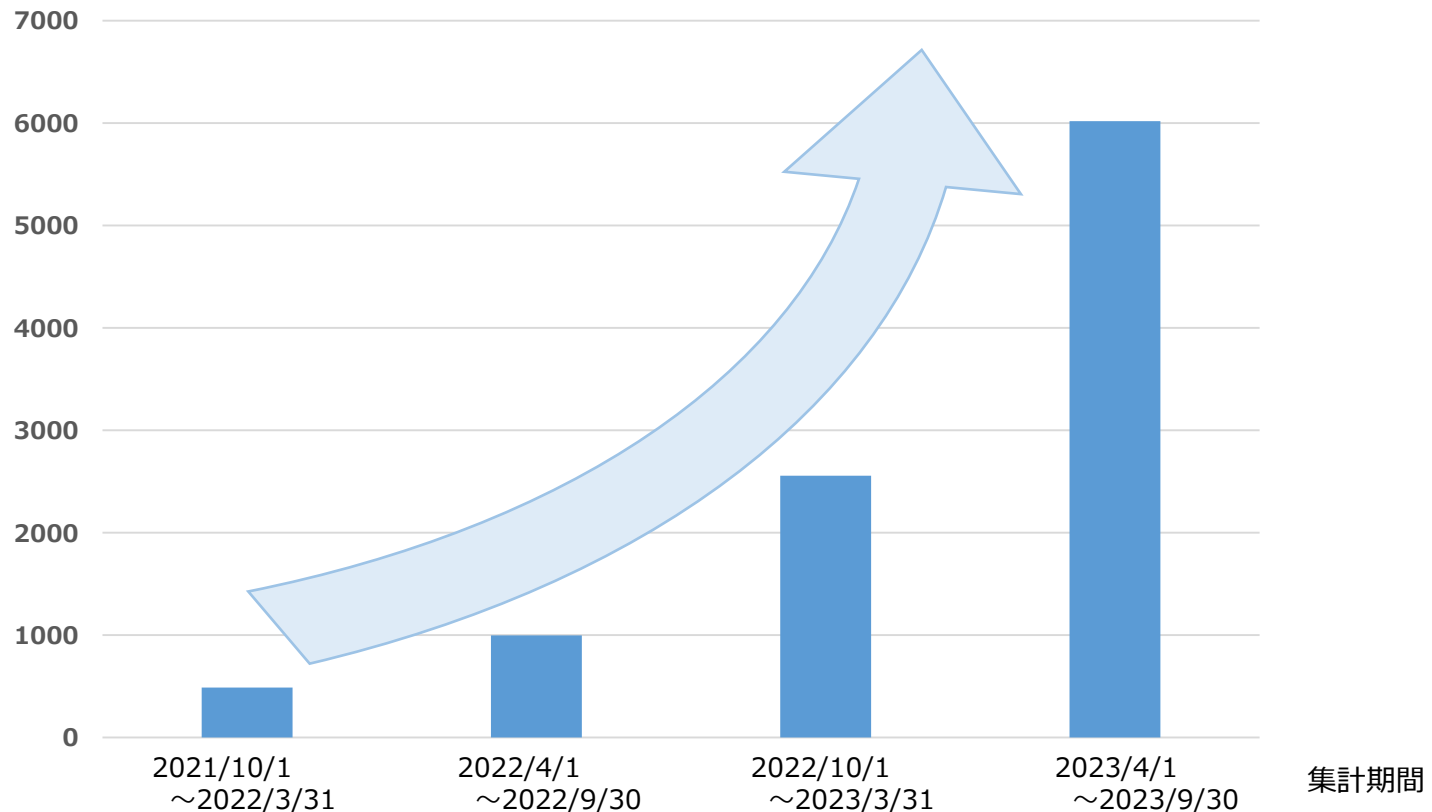


チケットの販売実績①

- 今年度上半期の販売枚数は**約6千枚**（前年度上半期比較で**約6倍**）
- サービス開始からの累計販売枚数は**1万枚**を突破

■ チケット販売実績の推移（R3/10/1～R5/9/30）

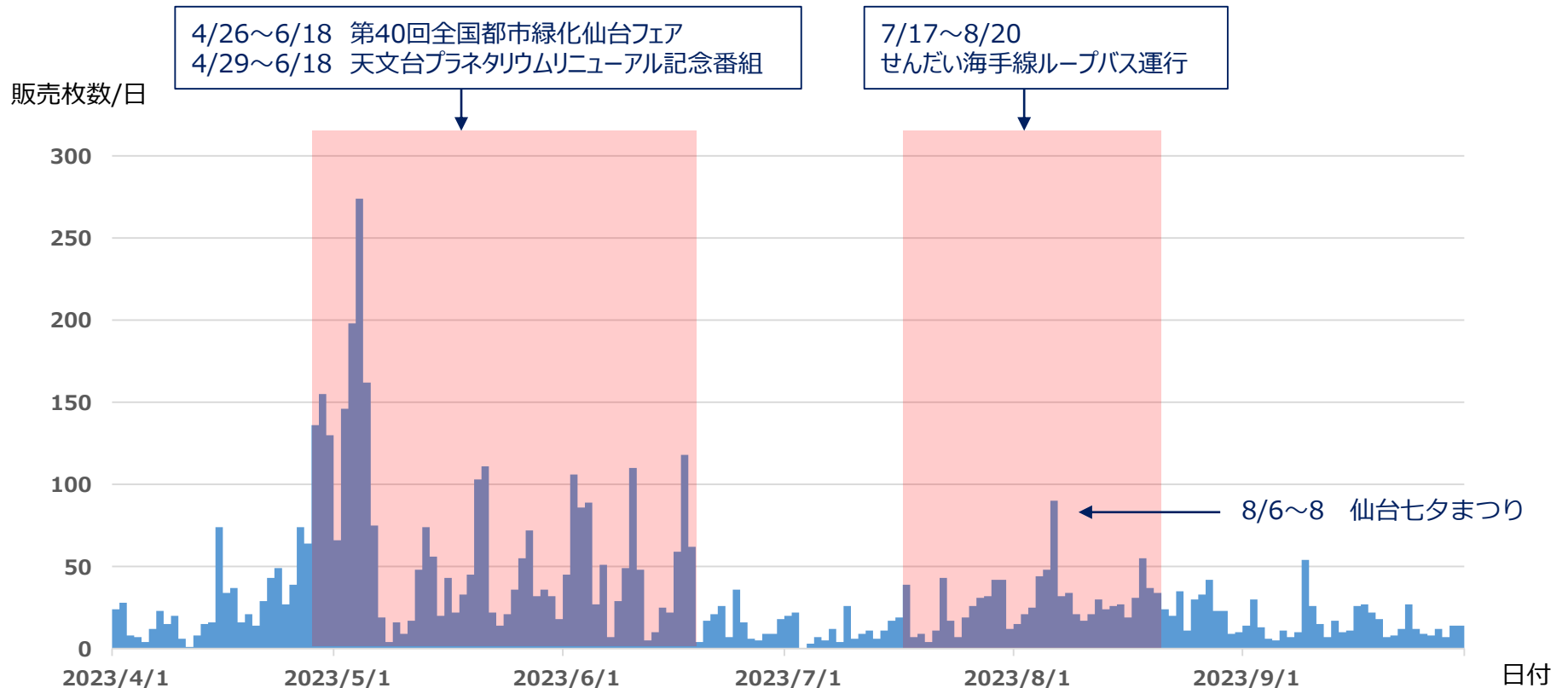
チケット販売数/6ヶ月



チケットの販売実績②

- 第40回全国都市緑化仙台フェアや仙台七夕まつりの開催期間に大きく利用が増加
- 上記以外の期間においても着実に販売実績が伸長

■ 日別チケット販売状況 (R5/4/1~9/30)

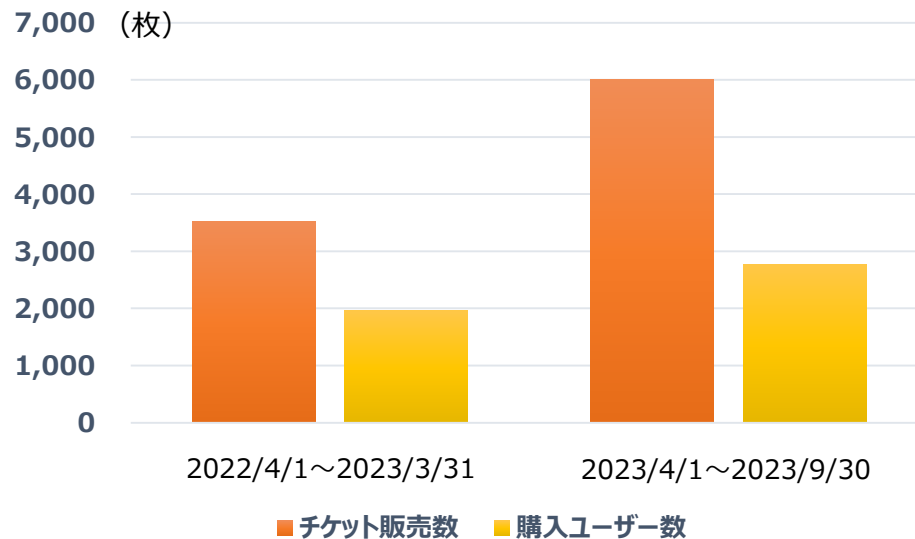


チケットの販売実績③

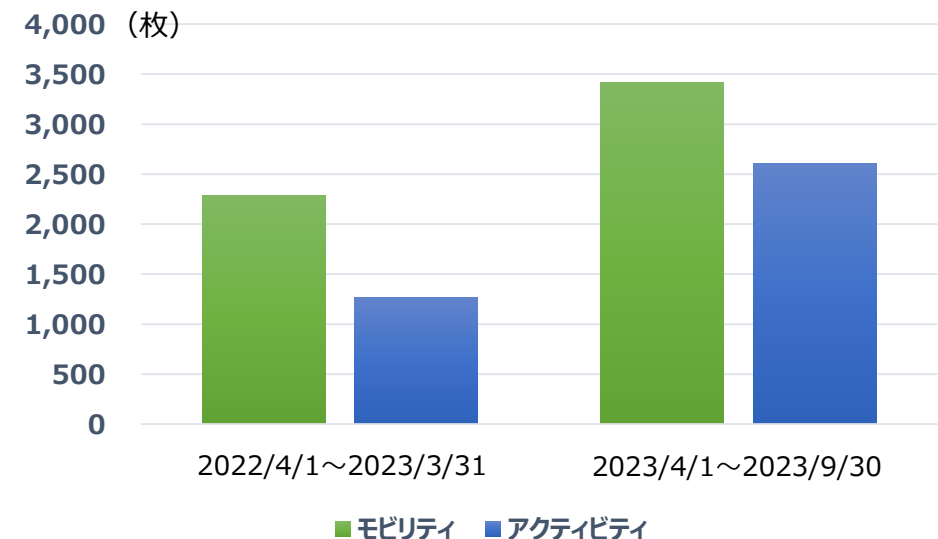
- 昨年度1年間と今年度上半期の実績について傾向を比較（チケット**販売枚数**ベース）
- ユーザー1名あたりのチケット購入枚数：約**1.8枚**から**約2.2枚**に増加
- デジタルチケットの性質ごとの販売枚数：いずれも**1,000枚超**の増加

■ 昨年度（R4/4/1～R5/3/31）と今年度上半期（R5/4/1～R5/9/30）の傾向の比較

チケット販売数と購入ユーザー数の比較



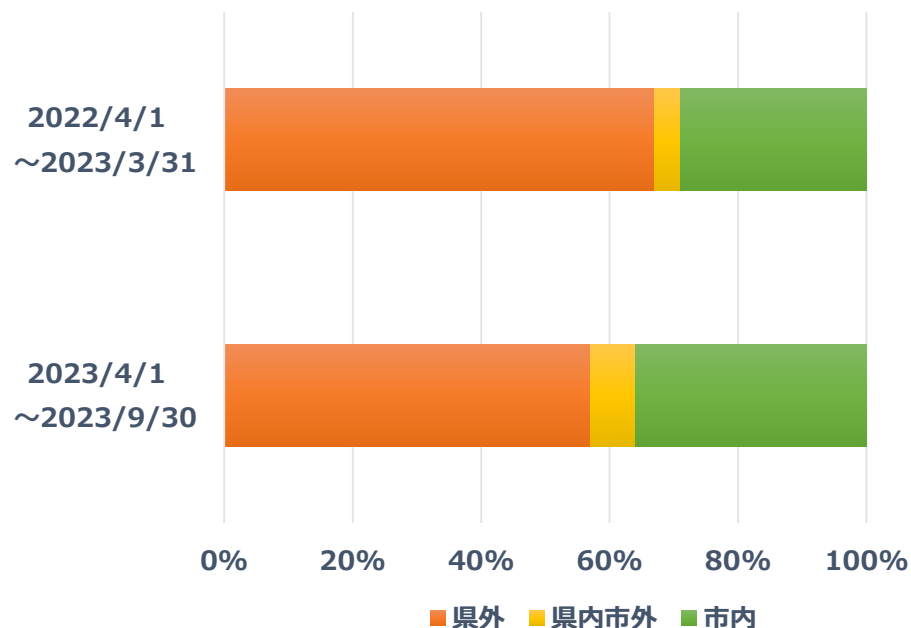
チケットの性質ごとの販売枚数比較



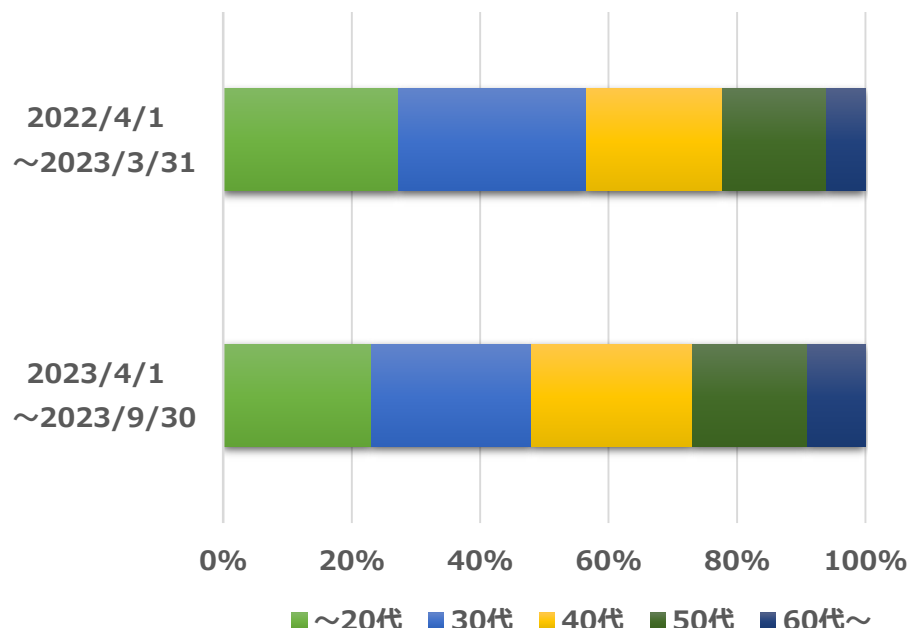
- 昨年度1年間と今年度上半期の実績から傾向を比較（チケット購入回数ベース）
- ユーザーの居住地割合について県内ユーザーの割合：約33% → 約43%
- ユーザーの年代別割合について40代以上の割合：約43% → 約52%

■ 昨年度（R4/4/1～R5/3/31）と今年度上半期（R5/4/1～R5/9/30）の傾向の比較

居住地別購入回数の割合の比較



年代別購入回数の割合の比較



I. 令和5年度上半期の報告

1. 実績報告

2. デジタルマップの活用状況

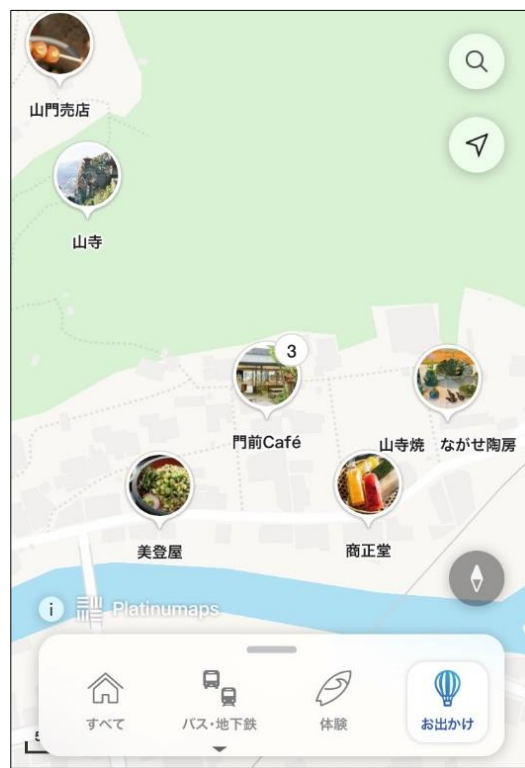
3. その他の取組

↓デジタルマップ↓



現時点でのデジタルマップの内容①

- おでかけスポットやイベント情報に加え、外部観光サイトとの連携により体験コンテンツの情報を表示。現在、**800**を超えるスポットを掲載
- 仙台MaaSでデジタルチケットを取り扱う公共交通機関の情報を掲載



仙台市近郊のおでかけ情報を掲載



数多くの体験コンテンツを紹介



路線図や運行時刻を表示

現時点でのデジタルマップの内容②

- 仙台駅西口バスターミナルのグラフィックマップを掲載。各バス停の位置や行先の表示のほか、来街者がスムーズにバス停に到着するようルート表示も可能
- アプリ連携によりシェアサイクルのポート情報をリアルタイムに反映



ユーザーの目的地から乗降場を参照し、ルートを案内

シェアサイクルとも連携し、多様な移動ニーズに対応

- 「未来の杜せんだい2023（第40回全国都市緑化仙台フェア）」の会場や関連イベント情報を掲載
 - 各会場をお得に周遊できる一日乗車券を仙台MaaSで限定販売
- ※販売期間中の交通系チケット購入数**No.1**



デジタルマップ表示画面（メイン会場付近）

緑化フェア周遊パス
(平日用)

大人 1,000円

※大人1人につき、最大で小児(1才~小学生)5人まで無料

未来の杜せんだい2023
~ Feel green! ~

緑化フェア周遊パス
(土・日・休日用)

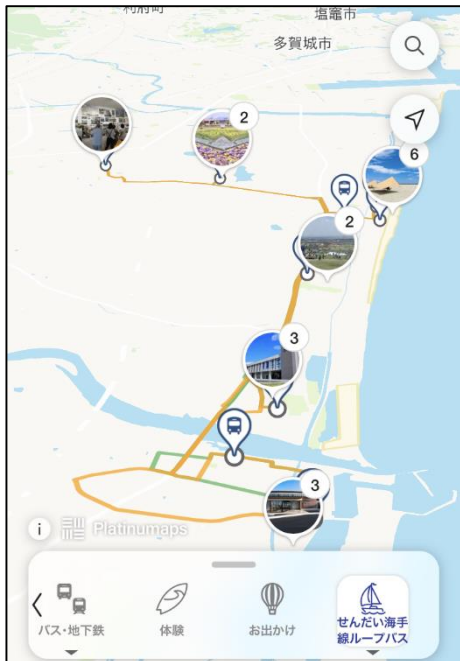
大人 800円

※大人1人につき、最大で小児(1才~小学生)5人まで無料

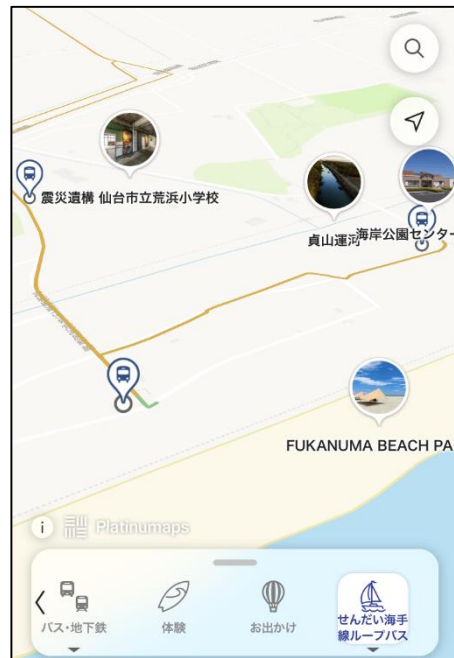
未来の杜せんだい2023
~ Feel green! ~

デジタルマップ活用事例②

- 東部海浜エリアにて「せんだい海手線ループバス」を7/17～8/20に運行
- 路線図や各バス停の先発・次発の時刻等とともに周辺スポットの情報を掲載
- 一日乗車券を仙台MaaSでも販売
※販売期間中の交通系チケット購入数**No.2**
- 利用者には周辺スポットでお得な特典も



エリア全体を表示した画面



各停留所の周辺に立地する
スポットを容易に把握可能



デジタルマップ活用事例③

- 仙台七夕まつりにおいて各商店街の七夕飾りや臨時観光案内所の位置のほか、関連イベントの情報を掲載
- 今年度新たに実施された「中心部商店街 七夕飾りコンテスト」の結果を期間中に反映
- デジタルマップを仙台七夕まつり公式サイトに掲載
- 前週の同曜日と比較すると期間中の仙台MaaSのデジタルチケット販売件数は**2倍以上**に増加



受賞した七夕飾りを写真つきで紹介

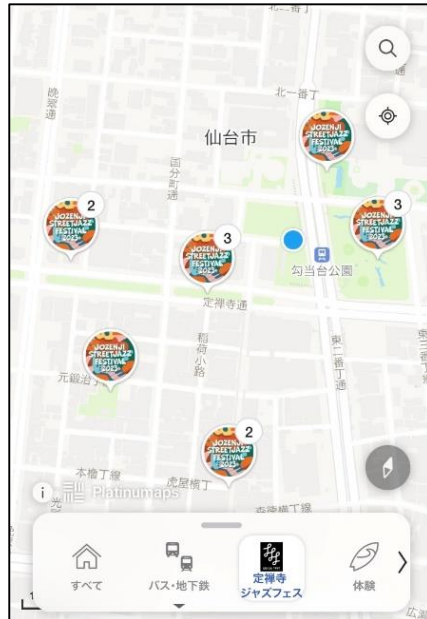


位置情報から現在地を表示

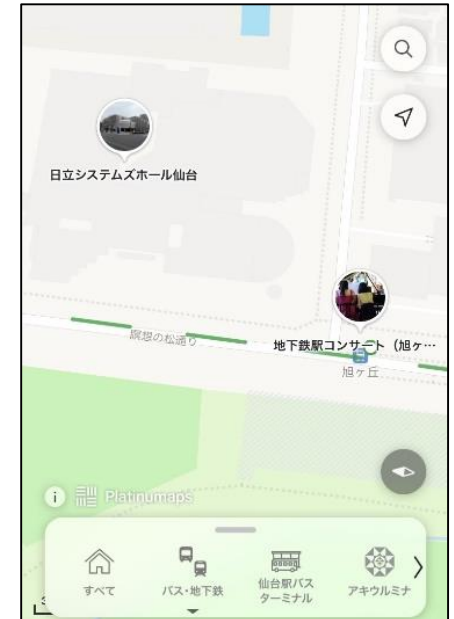


デジタルマップ活用事例④

- 定禅寺ストリートジャズフェスティバルのステージ位置を掲載
- 仙台クラシックフェスティバルの会場位置や関連イベントの情報を掲載
- 両イベントの公式SNS等でデジタルマップを紹介



定禅寺ジャズフェスのステージ周遊を促進



地下鉄沿線の会場にて開催されたせんくらでも活用

I. 令和5年度上半期の報告

1. 実績報告

2. デジタルマップの活用状況

3. その他の取組

大規模イベントとの連携

- 定禅寺ストリートジャズフェスティバル、仙台オクトーバーフェストと連携して仙台MaaS及び公共交通利用促進を目的としたポスターを仙台市地下鉄全駅に掲示（8/23～29）
- オクトーバーフェスト会場に仙台MaaSのPRブースを出展（9/9～10）
- ブースには2日間合計で**500名以上**の方が訪れた



定禅寺ストリートジャズフェスティバル
仙台オクトーバーフェストには、仙台MaaS、
市バス・地下鉄をご利用ください。



地下鉄駅に掲示したポスター



仙台オクトーバーフェストのメインテント前にPRブースを出展



- 「魅力いっぱい！交通フェスタ2023」に仙台MaaSのPRブースを出展（9/23）
- ブースでは各種広報物のご案内、モニターに映したデジタルマップのPR等を実施
- ブースに**500名以上**の方が訪れた



出展ブース紹介

- 東日本旅客鉄道コーナー
- 仙台空港アクセス鉄道コーナー
- 仙台市交通局コーナー
- 地蔵交通コーナー
- せんだいスマートコーナー
- 仙台MaaSコーナー
- 《仙台市営バス》公共交通で山形へGOコーナー
- 仙台観光コーナー

魅力いっぱい！交通フェスタ2023
9/23(祝) 勾当台公園いこいのゾーン 10:00 ~ 15:00

会場のご案内

公共交通利用促進キャンペーン
公共交通を利用して来場した方に特典！
国産車券をいただけるクーポンがもらえる！
（数量限定）
お申し込みはスマートフォンから！
（詳細はQRコード参照）

楽しく学ぼう！
自転車の交通安全コーナー
交通安全教室を開催し、子どもたちに交通安全の大切さを伝える。

キッチンカーもくるよ！

同時開催 第31回 宮城入まつり
宮城入まつり会場内にも出展！
（詳細はQRコード参照）

お申し込みはスマートフォンから！
（詳細はQRコード参照）

■お問い合わせ：仙台市 都市整備局 公共交通推進課 TEL:022-214-8353
■主催：仙台市 仙台市交通局
■協力：国土交通省東北運輸局、宮城県観光振興局、山形県、東北旅客鉄道株式会社、仙台市交通局、（公財）仙台観光国際協会
（公財）みやぎ・国産入まつりネットワーク、東北工業大学国際交流センター、MPO 仙台入まつり協議会、仙台市観光協会

PRブースにはファミリー層を中心に多くの方が訪れた

1. 取組予定

2. 目標の達成状況

1. 取組予定

2. 目標の達成状況

- 毎年秋保エリアで開催されるイルミネーションイベント「アキウルミナ」について、グルメクーポンがセットになったお得な前売入場券を仙台MaaSで販売
- グルメクーポン取り扱い店舗をデジタルマップに表示し利用者の利便性を向上
- イベント開催期間は10/21～11/23
※グルメクーポンの利用期間はR6/1/31まで



アキウルミナ
AKIULUMINA

【アキウルミナ2023限定】
「天守閣自然公園 秋保ナイトミュージアム」
入場券セット

販売期間: 9/20 水 ~ 11/23 木
利用期間: 10/21 土 ~ 11/23 木

グルメクーポン
1枚付き **2,000円**

※ グルメクーポン券(1,000円分)は、施設入場改札時に受け渡しとなります



アキウルミナ
AKIULUMINA

【アキウルミナ2023限定】
「秋保の杜 佐々木美術館&人形館」
入場券セット

販売期間: 9/20 水 ~ 11/23 木
利用期間: 10/21 土 ~ 11/23 木

グルメクーポン
1枚付き **1,700円**

※ グルメクーポン券(1,000円分)は、施設入場改札時に受け渡しとなります



アキウルミナ
AKIULUMINA

【アキウルミナ2023限定】
「仙台万華鏡美術館」入場券セット

販売期間: 9/20 水 ~ 11/23 木
利用期間: 10/21 土 ~ 11/23 木

グルメクーポン
1枚付き **1,600円**

※ グルメクーポン券(1,000円分)は、施設入場改札時に受け渡しとなります

前売入場券は「天守閣自然公園秋保ナイトミュージアム」「秋保の杜佐々木美術館&人形館」「仙台万華鏡美術館」の3種を販売

取組予定②

- デジタルマップの導入を記念してデジタルスタンプラリーを実施
- 実施期間は11/10～R6/1/5
- 仙台MaaSの交通チケットで移動できるエリアを中心にスポットを設定
- 獲得したスタンプの数に応じてみやぎ応援ポケモン「ラプラス」グッズの抽選に応募可能
- 条件を達成した方先着400名に仙台MaaS賞として非売品のノベルティグッズをプレゼント



↓ イベント特設ページ ↓



↓ 「みやぎ応援ポケモン」ラプラスについて ↓



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

- 一般社団法人日本地下鉄協会の会報「SUBWAY」第239号（R5年11月発行）の特集として仙台MaaSの記事を掲載
- 冬に市政モニターへのアンケート調査を実施予定



SUBWAY第239号表紙



1. はじめに
 仙台市では、公共交通の利用促進や来訪者の増加による賑わいの創出を目指し、モビリティまちのアクティビティの一つのサービスとして提供する「仙台MaaS」を推進しております。
 本稿では、これまで取り組んできたMaaS事業と今後の展望についてご紹介します。

2. 仙台MaaSの概要
 仙台市では、MaaSが本格的に普及し始めた2019年頃から、社都仙台のまちの魅力を高め、賑わいや活力にあふれた元気なまちの実現を目指し、MaaS導入の検討を始めてきました。2020年12月に多くの企業・団体等のご協力を得ながら仙台MaaS運営委員会を立ち上げ、1年前の準備期間を経て、2021年10月に「仙台MaaS」をサービスしました。
 MaaSは一般的に、個人の移動ニーズに応じて様々な移動手段を最適に組み合わせる検索・予約・決済等を一括で行うサービスとされますが、仙台



写真-1 仙台MaaS Webサイト 写真-2 デジタルチケットの一例



写真-3 仙台MaaSポスター

ここで、交通×他分野のサービス連携を理念とし、日本版MaaS (Mobility as a Service) の理念に合うサービスとなるよう努めています。本稿執筆時点で16事業者25種類の券種を取り扱っており、公民連携のもと取組を進めています。

3. MaaSの推進に向けた交通局の取組

仙台市バス・地下鉄を運営する仙台市交通局においては、2020年度に策定した仙台市交通事業経営計画2021-2026の中で「MaaSの推進」を掲げており、関係機関とともに推進しています。
 仙台MaaSが始まる以前から、JR東日本が実証実験を行っていた「TOHOKU MaaS仙台trial」や「TOHOKU MaaS仙台・宮城trial」へ参加し、既存券種を搭載するなどの取組を行っていましたが、2021年10月より運用開始した仙台MaaSにおいては、既存券種のみならず新券種を企画・搭載し、MaaSの更なる推進に取り組んでいます。
 2021年度の仙台MaaSの運用開始に合わせて、既存券種として「ふるふる仙台一日乗車券^{※1}」、「ふるふる仙台・地下鉄共通一日乗車券^{※2}」を、新券種として「120円バス区一日乗車券^{※3}」を、実証実験を実施しました。
 運用開始後はなかなか販売数が伸びず、仙台MaaS自体の認知度向上が課題として挙げられた



写真-4 ウェブサイトでの仙台MaaSによる改札の渡れの紹介



写真-5 バス乗降開始による120円バス区一日乗車券広告

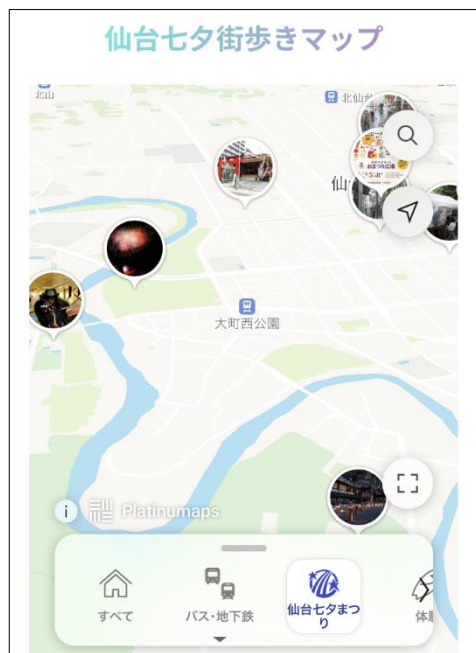


写真-6 市政だより2021年12月号仙台MaaS特集記事

め、交通局のウェブサイトやバス停装飾、広報誌など様々な媒体での広報を強化し、認知度向上に努めました。
 2022年度においては、9月30日～10月2日にかけて開催された仙台クラシックフェスティバルに合わせ、「地下鉄一日乗車券」のデジタル化実証実験及び二次元コード改札の実証実験を実施しました。
 仙台市の「地下鉄一日乗車券」は、利用する当日に地下鉄各駅の前乗車券で購入する必要があり、これを仙台MaaSのウェブサイト上で事前に購入でき

仙台MaaSについて特集記事として紹介

- デジタルマップの更なる内容充実を図るとともに、イベントとの連携等により市民の認知度向上に努める
- 既存のチケットの販売促進とともに、新チケットの開発について検討を進める
- 運営委員会構成団体各位には、引き続きご協力を賜りたい



仙台七タまつり公式ウェブサイトにおけるデジタルマップの活用



現在は常時20種以上のチケットを取扱

1. 取組予定

2. 目標の達成状況

<h2>1 公共交通利用シーンの拡大</h2> <ul style="list-style-type: none">通勤・通学などの日常利用以外の場面での公共交通の利用者増を目指す。多様な交通モードの情報をシームレスに提供することで、自家用車以外の移動を選択肢にしてもらう。	<h3>■ KPI 仙台MaaSにおけるチケット販売件数</h3> <p>(参考値)R4.4月～10月:8.9件/日→3,248件(年間換算)</p> <ul style="list-style-type: none">2023年度末: 3,650件(10件/日)2024年度末: 7,300件(20件/日)2025年度末:10,950件(30件/日) <p>※デジ田交付金のKPI</p>
<h2>2 仙台MaaSによる移動の利便性向上</h2> <ul style="list-style-type: none">仙台MaaSを利用することで「移動の利便性が向上した」と感じる人を増やす。	<h3>■ KPI 仙台MaaSの満足度(利用者アンケートより測定)</h3> <p>(参考値)R3年度:満足した 60%</p> <ul style="list-style-type: none">2023年度末: 65%2024年度末: 70%2025年度末: 80% <p>※デジ田交付金のKPI</p>
<h2>3 「まちの回遊性向上」の実現によるにぎわい創出</h2> <ul style="list-style-type: none">仙台駅前や特定の観光地に集中している人たちにデジタルマップを通じて「目的地+1」の移動を促し、まちのにぎわい創出を目指す。	<h3>■ KPI デジタルマップの閲覧回数</h3> <ul style="list-style-type: none">2023年度末:30,000回/月2024年度末:40,000回/月2025年度末:50,000回/月 <p>※デジ田交付金のKPI</p>
<h2>4 交通×多分野連携の促進</h2> <ul style="list-style-type: none">交通事業者間のみにとどまらず、仙台MaaSをきっかけにした交通×多分野連携を促進し、相乗効果を生み出す。	<h3>■ KPI 交通と他分野が連携した商品の件数</h3> <ul style="list-style-type: none">2023年度末:1件2024年度末:3件2025年度末:5件 <p>※商品ごとに販売件数の目標を設定する</p>

1 公共交通利用シーンの拡大

- 通勤・通学などの**日常利用以外の場面での公共交通の利用者増**を目指す。
- 多様な交通モードの情報をシームレスに提供することで、自家用車以外の移動を選択肢にしてもらう。

■ KPI 仙台MaaSにおけるチケット販売件数

(参考値)R4.4月～10月:8.9件/日→3,248件(年間換算)

- 2023年度末: 3,650件(10件/日)
- 2024年度末: 7,300件(20件/日)
- 2025年度末:10,950件(30件/日)

2 仙台MaaSによる移動の利便性向上

- 仙台MaaSを利用することで「移動の利便性が向上した」と感じる人を増やす。

■ KPI 仙台MaaSの満足度(利用者アンケートより測定)

(参考値)R3年度:満足した 60%

- 2023年度末: 65%
- 2024年度末: 70%
- 2025年度末: 80%

- 4月から9月末までの仙台MaaSにおけるチケット販売件数は約6千件
→既に2023年度の目標は達成。今後も更なる利用拡大に努める。
- 4月から9月末までの仙台MaaSの満足度は約75%
→各取組を確実に進めることで利用者の更なる満足度向上を図る。

3 「まちの回遊性向上」の実現によるにぎわい創出

- ・ 仙台駅前や特定の観光地に集中している人たちにデジタルマップを通じて「目的地+1」の移動を促し、まちのにぎわい創出を目指す。

■ KPI デジタルマップの閲覧回数(回/月)

- ・ 2023年度末:30,000
- ・ 2024年度末:40,000
- ・ 2025年度末:50,000

4 交通×多分野連携の促進

- ・ 交通事業者間のみにとどまらず、仙台MaaSをきっかけにした交通×多分野連携を促進し、相乗効果を生み出す。

■ KPI 交通と他分野が連携した商品の件数

- ・ 2023年度末:1件
- ・ 2024年度末:3件
- ・ 2025年度末:5件

※商品ごとに販売件数の目標を設定する

- テスト運用としていたデジタルマップの閲覧回数は9月末時点で約6万8千PV
→10/30より本格運用を開始。認知度向上を図りより多くの方にご利用いただく。
- 「交通×イベント」緑化フェア周遊パス、「交通×観光」せんだい海手線ループバス
→今後も他分野連携を進め、公共交通利用促進とまちの賑わい創出につなげる。